

角高だより

HP <http://kakuko.myswan.ne.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp



宮城県角田高等学校
〒981-1505
宮城県角田市角田字牛館 1
☎ 0224-63-3001
FAX 0224-63-0523

第15回卒業式

3月1日(日)に角田高校第15回卒業式を挙行し、3年生141名が臥牛ヶ丘を巣立っていきました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で在校生なしの3年生だけの卒業式となりました。卒業証書授与の時には、担任から一人一人名前を呼ばれると卒業生は元気な声で返事をして、代表の生徒も立派に校長先生より卒業証書を受け取っていました。前生徒会長の佐藤美空の答辞は、自分の経験を実感を込めて表現しており、思いが伝わるすばらしいものでした。高校生活最後の校歌斉唱を3年生だけで歌って卒業式は終わりました。退場の時に担任にクラス全員で感謝の言葉を述べたクラスもあり、号泣しながら退場する担任の先生もいました。式の後には各クラスでホームルームを行い、担任の先生より卒業証書を受け取りました。担任や副担任などの話を目を真っ赤にして聞いている生徒もおり、最後にはクラス全員で集合写真をとって解散しました。その後は、お互いの卒業アルバムにコメントを書き合ったり、写真を撮り合ったり、職員室で先生方との別れの挨拶をしたりして、いつまでも名残惜しそうに学校に残って、最後の高校生活を満喫していました。



令和元年度卒業生の進路

国公立大学11名合格(宮城教育大, 宮城大 他)

角田高校を今春卒業した3年生の進路が決定しました。今年度の卒業生は国公立大学合格者が11名に達し、3年連続で10名を超えました。宮城教育大学や茨城大学といった国立大学に久しぶりに合格したり、仙台市役所や宮城県警察など倍率の高い公務員に合格するなど生徒たちの頑張りが表れた進路先となりました。

進路先	人数	主な進路先
国公立大学	11	宮城教育大学, 山形大学, 福島大学, 茨城大学, 宮城大学, 秋田県立大学
私立大学	66	東北学院大学, 東北福祉大学, 東北医科薬科大学, 尚絅学院大学 他
短期大学	7	仙台青葉学院短期大学, 聖和学園短期大学, 福島学院短期大学 他
専門学校	36	仙台医療センター附属看護助産学校, 石巻赤十字看護専門学校 他
公務員	10	角田市役所, 丸森町役場, 仙台市役所, 柴田町役場, 宮城県警察 他
民間就職	5	株式会社ケーヒン, 医療法人金上仁友会, 株式会社東北三之橋 他

高校入試合格発表

3月4日(水)に宮城県公立高等学校入学者選抜第一次募集の学力検査が県内で一斉に行われました。今年度から入試方式が変わり、1回みの募集となりました。角田高校は定員160名を募集しましたが、出願者は146名にとどまり、倍率は0.91倍でした。

3月16日(月)の合格発表はやや肌寒い日でしたが、多くの受験生や保護者が駆けつけ、掲示板から自分の番号を見つけると歓声を上げて喜びを表していました。

第二次募集も3月23日(月)に行われ、第一次募集と合わせて150名が合格し、4月より角田高校生として臥牛ヶ丘で学ぶことが決まりました。新たに迎える高校生活での頑張りに期待します。



自分の番号の前で記念写真を撮影する受験生

予餞会

2月27日(木)に予餞会が行われました。本来であれば、体育館で在校生が卒業生に向けて行う会なのですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年生と生徒会役員だけの会になりました。3年間の高校生活をスライドショーで振り返ったり、部活毎の在校生のビデオレターや転任された先生方のビデオレターなどがあり、3年生も歓声をあげたり笑ったりして盛り上がりました。在校生に引き継がれる機会が失われたのは残念でしたが、3年生にとっては思い出の時間になったのではないかと思います。



新型コロナウイルスによる各種行事の中止

2月27日(木)の安倍首相による小・中・高校の春休み前までの全国一斉休校要請によって、3月に予定していた各種行事は中止または延期を余儀なくされました。3月12日から13日間の予定で計画していたアメリカ短期研修は中止せざるをえなくなり、1年生の角田商店街調査や合格体験談を聞く会なども開催することができなくなりました。基礎学力診断テストや個人写真撮影などは4月以降に実施することになりました。半年前にも台風19号の影響で国際理解活動を中止せざるをえなくなったことも含めると、今年度は生徒たちの学習活動が大きく制限される事態が相次いだ残念な一年となってしまいました。台風の時の臨時休校の時は、生徒たちは自主的にボランティア活動をするによって得るものが大きかったと思いますが、今回は外出もままならない状況のために活動も制限され、毎日の生活をどう過ごすかを自分で決めなければならない難しい状況だったのではないのでしょうか。4月以降の学校行事も先行きが不透明な状況で不安も大きいものがあります。一日も早い日常が回復することを願うばかりです。